



DIST.NO.2530

ROTARY CLUB OF FUKUSHIMA WEEKLY REPORT

2013-14 年度 福島ロータリークラブ会報 vol. 37

■例会日／2014年4月3日(木) ■開会点鐘／12:30

■会 場／ホテル「辰巳屋」8F

■ 4月は「雑誌月間」です

福島ロータリークラブホームページ
<http://www.f-rotary.com/>

【事務所】福島市栄町5の1 ホテル辰巳屋 7F 【例会日】木曜日12:30 【例会場】ホテル辰巳屋 8F
【TEL】024-524-1010 【FAX】024-524-1011 【mail】f-rotary@guitar.ocn.ne.jp



第37回 会長挨拶

2013-14年度 会長
紺野 晴郎

4月は「ロータリー雑誌月間」です。雑誌の歴史は1911年1月に、初代RI事務総長のチェスリー・ペリーによって創刊されました。その後、地域雑誌が1915年にイギリス・アイルランドで創刊され、現在では30の公式地域雑誌があります。

日本では1953年1月に「ロータリーの友」が創刊されました。ロータリー地域雑誌として正式に承認されたのは1980年7月号からです。横組はロータリーの公式的な記事を中心に構成し、縦組は国内の情報と意見交換の出来るページとなっています。

現在は2530地区代表として、いわき勿来RCの矢代昭雄様が委員となっておられ、福島ロータリークラブでは佐藤武彦委員長が担当しております。今日のスピーチを楽しみにしております。

血圧測定

児玉胃腸科内科
医院 看護師
丹野千鶴子 様
…児玉健夫会員



幹事報告 管野裕一 副幹事

例会変更のお知らせ

- 当福島RC、次週4月10日(木)の例会は、12日(土)に変更し競馬場例会を開催致しますのでご注意ください。

その他のお知らせ

- 本日18時30分より、辰巳屋にて4月理事会を開催致します。役員・理事の皆様宜しくお願い致します。
- RI第2530地区パストガバナー紺野嘉昭様が3月28日、病氣療養中のところご逝去されました。慎んでお悔やみを申し上げます。なお、4月12日(土)13時30分より辰巳屋にて「お別れの会」が開催されますのでお知らせ致します。



例会次第

「雑誌月間にちなんで」スピーチ

広報マルチメディア・雑誌小委員会 佐藤 武彦 小委員長

開会点鐘 紺野晴郎 会長

紺野嘉昭パストガバナーへ黙祷
(2005-06年度ガバナー)

国歌斉唱

ロータリー・ソング「奉仕の理想」
ソングリーダー 菅野 晋 会員

四つのテスト唱和

職業奉仕委員会 後藤忠久 委員長

お客様並びに来訪ロータリアン紹介

●新会員入会式

4月誕生祝い

会長挨拶

幹事報告

各委員会報告

●プログラム・ニコニコBOX小委員会

ニコニコBOX担当

閉会点鐘



紺野晴郎 会長

管野裕一 副幹事

三浦康伸 委員

紺野晴郎 会長

例会プログラムのご案内

- 4月17日(木)「観桜夜間例会」 18:30～「石林」
- 4月24日(木) 12:30～「辰巳屋」
・会員スピーチ 後藤洋伸会員(後藤造園株)

— その他4月のクラブ行事 —

- 4月17日(木) 9:05スタート「民報コース」
「福島RCゴルフコンペ」
- 4月20日(日) 8:30スタート「安達太良CC」
「県北第一分区親善ゴルフ大会」

お客様並びに来訪ロータリアン

- ベトナムより留学生
グエン・ハイ・ダン さん
*奨励金の贈呈



雑誌月間にちなんで



広報マルチメディア・雑誌小委員会

佐藤 武彦 小委員長

4月はロータリー雑誌月間です。世界中のロータリアンにとって不可欠な情報源であるロータリー雑誌の重要性を認識する特別月間です。今月号の「ロータリーの友」の中でも、今月のRI会長メッセージで、ロータリーの雑誌の重要性を語っております。

それでは、ロータリーの雑誌について少し調べてみました。ロータリーの雑誌には国際ロータリーの公式機関誌であるロータリアン誌 (The Rotarian) と、RI理事会が承認した公式地域雑誌があります。

そして、「ロータリー・クラブの会員は、会員身分を保持する限りこのロータリー雑誌を有料で購読しなければならない」ことになっています。

ロータリアン誌は1911年以来発行されている公式機関誌で、毎月約50万部が発行されており、大部分はアメリカ合衆国で印刷され、ロータリー・クラブの存在する国や地域の読者に郵送されているそうです。

ロータリアン誌の特集記事には常にロータリーの視点からのニュースが盛り込まれており、また、ロータリアン誌の主要記事は、毎月RIウェブサイトに掲載され、数多くの地域雑誌へのリンクも提供されています。

次に、31の地域雑誌はその発行地域のロータリークラブやロータリアンの活動を紹介するとともに、「THE ROTARIAN」から発行される記事を、その地域で使われる言語に翻訳して掲載しております。これらの雑誌は、今月号の「友」横組8・9頁に紹介されており、様々な表紙のデザインはそのお国柄が見て取れます。

「ロータリーの友」も地域雑誌であります。創刊は1953年1月です。創刊当時から、雑誌を縦組みにするか横組みにするかが議論されました。結局アンケートをとり、圧倒的に横組みを望む声が多く、横組みに決まったそうです。しかし、その後、俳壇や歌壇といった

どうしても横組みにできないものが入ってきて、最終的に1972年に現在のような形に落ち着いたという事があります。横組みの内容は、主にRIの情報を会員に伝えるもので、それには掲載しなくてはならないものが決まっています。ひとつは毎年7月にRI会長の写真を掲載すること。ほかに、RI指定の記事を翻訳し掲載すること。これに対して、縦組みは日本国内のロータリアンのかけ橋になることを目的に編集されています。皆様も「友愛の広場」や「ロータリー・アット・ワーク」などへ積極的に投稿してみても如何でしょうか。会員の情報誌ですので、会員がRCで活動したり、個人で活動したりすることを想定し、必要な情報が提供されています。全国のクラブが行っている様々な活動や、会員の様々な考えを元に、新しいアイデアを生み出したり、クラブの活動の参考として活用して欲しいという思いが伝わってくるようです。

現在「ロータリーの友」は今年の1月から電子版でも読める用になりました。「友」のホームページwww.rotary-no-tomo.jpからアクセスし、IDとパスワードをいれと見る事ができます。IDとパスワードに関しては、事務局に届いていると思いますので確認してください。尚、電子版に関しては今月号の「友」横組13頁に紹介されております。

以上のようにロータリーの雑誌についてご紹介しましたが、この雑誌月間はロータリーの雑誌に対する会員の理解を深め、それによってロータリーの情報の普及を図ることを目的としています。先に紹介した様に「ザ・ロータリアン」誌が創刊されたのは1911年1月25日。これを記念し当初1月25日を含む1週間を雑誌週間としていました。これが1978-79年度に4月に移され、1983-84年度に特別月間として4月が雑誌月間 (Magazine Month) になり現在に至っております。

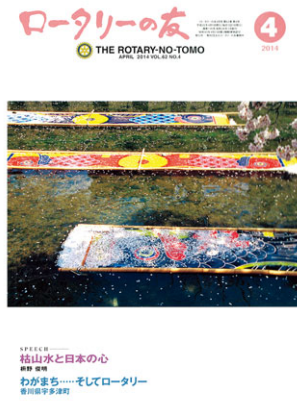




4月号【注目記事】

■横組みP3 / RI指定記事／RI会長メッセージ 「ロータリーの雑誌で経験を分かち合う」

会長は「ロータリーの雑誌は、ロータリアンとして、私たちすべてが自分たち自身より大きなものの一員であることを思い出させてくれます。ロータリーの雑誌は、私たちがロータリーを通してどれだけ多くのことを達成できるのかを、教えてください。ロータリーの地域雑誌を通して、ロータリー財団に寄付したお金が何に使われたか、仲間のロータリアンは何をしているのかを知ることができます」と述べています。



■横組みP7-15 / 特集／雑誌月間

「新たな時代を迎えたロータリー雑誌」

4月は雑誌月間です。月間にちなみ、さまざまな角度からロータリーの雑誌について、ご紹介しています。

■横組みP8-9 / 特集

Rotary World Magazine Press

「ロータリー雑誌の仲間たち」

31の地域雑誌と『THE ROTARIAN』を総称して、『ROTARY WORLD MAGAZINE PRESS』といいます。各地域雑誌では、その発行地域のロータリークラブやロータリアンの活動を紹介するとともに、『THE ROTARIAN』から指定される記事を、その地域で使われる言語に翻訳して掲載しています。記事だけでなく、表紙にも、そのお国柄が表れています。

■横組みP16-25 / 心は共に 東日本大震災 『THE ROTARIAN 4月号』より

「元氣な笑顔のために」

東日本大震災から3年がたちました。緊急支援から、長期的な展望にたった町の復興支援、被災した人々への心のケアへと姿を変えながら、国内外ロータリアンたちの支援活動は続きます。

■縦組みP4-8

「枯山水と日本の心」

曹洞宗徳雄山建功寺住職・庭園デザイナー・多摩美術大学環境デザイン学科教授 柊野 俊明

言葉では、一番大事なところは沈黙を重んじます。この余白、沈黙、間は、見る人に、余韻を生みます。このような日本の独特の美意識の背景に、禅は切っても切り離せない存在です。

■縦組みP9-12 / わがまち…そしてロータリー

「香川県宇多津町」

ロータリアン個人に焦点を当てた「この人、この仕事」に代わる、2013年10月号からスタートした今年度の新連載です。「わがまち」を通じてロータリーと地域のかかわりを紹介します。今回は香川県宇多津町です。





新会員入会式



JTB東北法人営業部福島支店 支店長

かどわき わたる
門脇 渉 様

(推薦者…大沼健次会員)

生年月日／昭和40年7月7日(49歳)

出身地／岩手県奥州市

最終学歴／東北学院大学 法学部卒

家族構成／妻、長男(大学4年)、次男(専門学校2年)、
三男(高校2年)

経歴／ 昭和64年 JTB入社 秋田支店配属
平成18年 盛岡支店 教育旅行課長
20年 福島支店 副支店長
22年 盛岡支店 副支店長
24年 庄内支店 支店長
26年 法人営業福島支店 支店長

※主に教育旅行の営業を行ってまいりました。

趣味／スポーツ全般(高校までは野球部に所属)

映画鑑賞

その他／現在単身赴任中。お酒は大好きですが、秋田時代に
飲みすぎのため現在まで禁酒中。

4月
誕生祝い



おめでとうございます

河田 亨 会員	昭和 6年 4月 1日
古俣 猛 会員	昭和 36年 4月 3日
北村 清士 会員	昭和 22年 4月 14日



岩田尚志 会員

昨年、私が小学時代を過ごした宮城県多
賀城市を訪ねました。仙石線多賀城駅から自宅(官舎)のあつ
た方へ歩いて向かうと、自宅官舎は隣接の東北学院大工学部
の拡張で消滅していました。愛犬コロのお墓は、今は学院大
の建物の下に…。気を取り直し、母校多賀城小へ向かいまし
た。通学路には、通称「マンモス坂」という急坂があり、自転

車で下から上まで一度も足を付かずに初めて登れた時は、最
高の気分でした。しかし、マンモス坂も大人が見ると大した
ことないかとも思いつつ、坂に到着。あれ？やはりこの坂を
登り切るのは大変！ Little Iwataを誉めたくなり、思わず
ニヤリ。更に、マンモス坂に真新しいガードレールを発見。
ああ～！これは！当時、この坂にはガードレールがなく、子
供を巻き込んだ交通事故がありました。なぜか私の父が市役
所に乗り込み、ガードレールを設置させたのです！現在の
ガードレールは二代目でしょうか。今は年をとって丸くなつ
た父ですが、あの頃は熱かった。今や私も当時の父より年上。
やはり日に日に丸くなっているような気がします。

ニコニコBOX報告



三浦康伸 委員

本日のニコニコBOX投入額 31件 ¥64,000 累計 ¥1,857,000

紺野 晴郎 会長

ロータリーをこよなく愛した兄嘉昭
が3月28日旅立ちました。応援して
いただいた皆様方に感謝申し上げま
す。ロータリーについて酒を飲みながら語り合う事がで
きなくなったことは残念でなりません。

阿久津 肇 PG

紺野嘉昭PGのご逝去を心よりお悔やみ申し上げます。
地区運営規定の改訂をはじめ多くのご功績に改めて敬意
を表します。

浦部 博 会員

紺野嘉昭さんのご逝去を悼んで。信夫山活動にも取り組
まれておりました。

草野 健夫 会員

紺野会長の兄上、故紺野嘉昭さんにはJC15年会を初め、
色々な会や団体でお世話になりました。心よりご冥福を
お祈り申し上げます。

後藤 忠久 会員

福島DCのプレイベントとして5月31日にふくしま県
北山車フェスが開催されます。皆様でお楽しみください。

今井 康 会員

来週12日(土)からの福島競馬場開催心よりお待ち申し

上げます。初日の10レースに寄贈賞を頂き誠にありが
とうございます。当日はよろしくお願い致します。

大沼 健次 会員

新会員、JTB門脇氏を紹介致します。今後皆様のご支援
をお願い致します。

門脇 渉 新会員

本日より入会いたしました。宜しくお願い申し上げます。

内池 浩 会員

やっと春が来ました。ついでに花粉も!!

河田 亨 会員

誕生祝いありがとうございました。あと6年、2020年
の東京オリンピックまでは元気でいたいと念じていま
す。ご指導ください。

白岩 康夫 会員

福島でも桜が咲き始めました。今年は福島大学にベトナム
人学生が7名入学します。ベトナムでは福島の知名度
が上がっているとのこと。グエン・ハイ・ダン君への
奨励金ありがとうございます。

幡 研一 会員

門脇様の入会を歓迎して。佐藤武彦会員のスピーチ楽し
みにしています。

渡邊 又夫 会員 弔慰(紺野嘉昭PG)

他に

有田 吉弘／安藤健次郎／岩田 尚志／海野 卓哉／江花 亮／加藤 義朋／菅野 裕一／佐藤 英典／佐藤 武彦
茂田 士郎／菅沼 裕／高橋 聡／田沼紀美子／中島 健至／藤井 高志／松浦 敬裕／牧野 吉晃／森岡 幸江

今週号の編集長

右近 八郎 会員